

名古屋丸の内ロータリークラブ Weekly Report

藤田守彦 会長 年度テーマ
=先人に感謝、今日から、そして明日へ=
ホップ、ステップ、ジャンプ!!

例会場 名古屋クレストンホテル

TEL 052-264-8000

例会日時 木曜日 12:30

プログラム・クラブ会報広報委員長 岩田 宏



創立 1995年3月9日
承認 1995年3月28日
会長 藤田 守彦
幹事 田島 陽介

事務局 名古屋市中区栄3-29-1
名古屋クレストンホテル 1007号

TEL 052-263-1324

FAX 052-263-0730

Mail rc.nagoya-marunouchi@waltz.ocn.ne.jp

HP <http://www.nagoya-marunouchi-rc.org/>

第818回 例会No. 2 平成 24年7月12日(木) 雨	
委員会 年度方針	
■ ローターソング	「我らの生業」
■ 出席報告	会員45名中32名出席
■ 出席率	76.19% 出席計算人数 42名
■ 修正出席率	6月28日 95.45%
■ スピーカー	成田勝彦、堀江俊通、大岩とよみ 藤田守彦、若原正幸、和田直美 植木広次、柴田孝一

会長挨拶

藤田守彦

みなさん、こんにちは。

1週間は「あつという間」に経ちますね。会長は毎例会に挨拶があり、ネタ探しに苦労をしております。特に今期は会長挨拶を短くするようにしておりますから、簡単明瞭にお伝えする事が肝要かと思えます。



今日は、メイクアップについて話をします。私達はホームクラブの例会出席を義務化されています。しかし御仕事等で適わない場合も当然ながらあります。手続要覧には次の様に記載されています。

「自身が所属するクラブの例会に出席出来なかった場合に自己の会員身分を守り、出席の扱いを受ける為に、別のロータリークラブの例会が標準ロータリークラブ定款第9条に規定するほかの会合に出席する事。」

他の会合とはローターアクト、インターアクト、地区大会、地区協議会、世界大会、地区委員会などのロータリークラブの行事を示します。そして行事に参加をしますと、メイクアップカードをもらえます。

当地区はメイクアップのために「サイン受付日の案内」という変わった制度があります。サイン受付とは、例会変更をしたクラブが、例会がないことを知らずにみえられた他クラブの会員の方のためにビジターカードを発行する制度ですが、この日をわざわざ選んでメイクアップに出かけるという慣例は、他の地区ではあまり見かけないようです。本来は他のクラブの例会に出席するのが、本当のメイクアップです。是非皆さんも機会があれば他クラブ例会に参加して、メイクアップを御願い致します。それから、毎月みなさんに送付している、例会の出欠案内の下段に「例会変更の案内」がありますが、こ

の日は通常例会ではありませんのでお気を付け下さい、という案内です。

今月は11日「ロータリー財団セミナー」20日「会員増強セミナー」24日「広報雑誌委員長会議」27日「国際奉仕委員長会議」があり、出席者にはメイクアップカードが貰えます。

但し、メイクアップカードが貰えても、ホームクラブ例会を欠席しても良いという事ではありませんので誤解なき様に御願い致します。

ニコBOX

藤田会長 各委員長の皆さん、本年度の事業計画宜しく御願い致します。

吉田さん 誕生日(6月)のワイン有難うございました。

河原さん 脊柱管狭窄症の為入院していました。長く休んで申し訳ありません。大分良くなりました。

田島幹事 和田ニコ BOX 委員長様、一年間よろしく御願い申し上げます。

石井さん 15日よりロンドンに2週間行ってきます。オリンピックで街が大変と思いますが、見て来ます。

●本日は各委員会の新年度方針について卓話をいただきます。各委員長の皆さん、どうぞ宜しくお願い致します。**岩田、安江、成田、和田、堀江、松尾、柴田孝一、若原、加藤、西垣、中嶋、立石、永井、金子、矢野、後藤、河原、西川、高山、渡邊、植木(敬称略)**

●役員理事就任祝 **大岩さん**

●委員長就任祝 **植木さん、若原さん**

●100%出席達成 **大岩、植木、若原(敬称略)**

●100%出席未達成 **永井さん**

●RIM欠席 **永井さん、大岩さん**

本日合計 95,000円

2011-12年度 RI 会長賞 伝達



直前幹事 松尾雄二郎さんに「2011-12 年度 RI 会長賞
賞状」を、伝達いたしました。

委員会卓話「年度方針」

親睦活動委員長 成田勝彦さん、職業奉仕委員長 堀江俊通さん、社会奉仕委員長 大岩とよみさん、国際奉仕委員長代理 藤田守彦会長、新世代奉仕委員長 若原正幸さん、ニコ BOX 委員長 和田直美さん、会員増強選考委員長 植木広次さんより新年度委員会事業計画についてお話頂きました。詳細はクラブ計画書をご覧ください。



2013-14 年度西名古屋分区ガバナー補佐推薦

会長 藤田守彦

2013-14 年度のガバナー補佐を当クラブから推薦する旨、依頼状が届きました。先年度の理事役員会で承認をいただいておりますので、川原弘久さんを推薦致します。また、ガバナー補佐幹事として植木広次さん、松尾雄二郎に承認をいただきました。当クラブ一丸となり支援致しますのでお三方の皆様にはどうぞよろしくお願い申し上げます。

夏休み家族会行程のご案内

親睦活動副委員長 柴田孝一



8月5日の「夏休み家族会＝たきや漁＝」の行程について、柴田孝一さんよりご案内がありました。ご出欠用紙は次週、FAXにてご案内します。

☆☆例会のご案内☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

◎7月19日(木) 第819回例会 外部卓話
東海テレビ編成局専門局長 高井 一様

◎7月26日(木) 第820回例会 会員卓話
「10周年記念式典の思い出」磯部 徹さん

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

田中作次 RI 会長メッセージ

(ROTARY JAPAN WEB より抜粋)

「奉仕を通じて平和を」



朋友ロータリアンの皆さん、私の世代は、戦後に日本で育った最初の世代です。平和を重視するのは当然のことだと思います。自らの国の軍国主義の結末を経験した私たちの世代は、日本が平和を選ぶ大きな決断をした結果、目覚ましい経済発展を遂げていくのも目にしました。

この決断があつてこそ、日本は成長と繁栄を遂げることができたと思います。そのおかげで、子どもたちの世代が安全な環境で成長し、教育を受け、暮らしを向上させることができたのです。また、この決断によって他の国や文化に対する日本人の見方は根本的に変わりました。日本人は心を開き、より寛容になり、もっと深く世界を理解するようになりました。

個人のニーズより、社会のニーズ

さらに、平和を選択したことによって、私たちは前向きな目標に力を注ぐことができるようになりました。

個人のニーズより社会のニーズを重視するのは、日本の文化と切り離せない、伝統的な価値観です。2011年3月に起こった大地震と災害後、数週間、数か月間、私たちが生き延び、復興に努力できたのも、この価値感があつたからです。

これは、日本以外の国々にとっても、良い教訓であると思っております。他者のニーズが、自分自身のニーズよりも大切だと思い、社会全体のための共通の目標に向かって力を合わせることができるようになれば、すべてが変わるのです。世界との関わり方が変わります。何を優先するのかが変わります。そして、平和の概念をどのように理解するのかが変わります。

2012-13 年度には、「平和」が私たちの焦点であり、目標です。皆さんには、「奉仕を通じて平和を」もたやすため、積極的に活動していただくようお願いいたします。

他者への尊重の気持ちは平和な暮らしをもたらす

ロータリーの中核にあるのは、奉仕の力に対する信念です。奉仕を優先することで、自分よりも他者のニーズが優先され、人々が抱える困難に対し、深い同情の心が生まれます。自分の時間やリソースを惜しみなく与え、新しい考え方に対してもさらに心を開くことができます。他人を変えようとするのではなく、すべての人やものから学ぶことがあると認識することです。

奉仕を通じて、私たちは、互いの違いに対して寛容になり、周囲の人に対して感謝の気持ちを抱くようになるでしょう。そして、もっと相手を理解し、あらゆる人の中に善を見いだすことができるでしょう。こうした理解から生まれる他者への尊重の気持ちは、平和な暮らしをもたらすのだと思います。

今年度、「奉仕を通じて平和を」の精神をもって、ロータリーの目標である平和な世界に向けて邁進していただくよう、よろしくお願い申し上げます。